

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名： アイホル専用消臭液
会社名： 株式会社アスカメディカル
住所： 大阪府大阪市城東区関目2丁目12-10
電話番号： 06-6939-3011
FAX番号： 06-6939-3225

2. 危険有害性の要約

重要危険有害性： 眼及び皮膚との接触は有害である。飲み込むと有害である。
GHS分類： 急性毒性（経口：DL-リンゴ酸として）：区分4
*上記において記載のない危険有害性の項目は「分類対象外」、「区分外」、「分類できない」のいずれかに該当しています。

GHSラベル要素：



注意喚起語： 警告
危険有害性情報： 飲み込むと有害のおそれ

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物
一般名（含有量）： DL-リンゴ酸水溶液 18～19%・HM食用色素緑
防腐剤
化学特性（構造式）：
$$\begin{array}{c} \text{HO} - \text{CH} - \text{COOH} \quad (\text{DL-リンゴ酸水溶液}) \\ | \\ \text{CH}_2\text{COOH} \end{array}$$

官報公示整理番号： (2) - 1442（化審法）〔DL-リンゴ酸〕
CAS No.： 6915-15-7〔DL-リンゴ酸〕

4. 応急措置

吸入した場合： 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合： 直ちに水で洗い流した後、石けんでよく洗う。汚染された衣服類は、洗い落としてから着用する。
眼に入った場合： 直ちに流水で15分以上洗顔した後、医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合： 直ちに多量の水を飲ませ吐き出させ、医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消火剤： 水、粉末、炭酸ガス、泡など
火災時の特有危険有害性： 火災時には、不完全燃焼による一酸化炭素などの有毒なガスを生じる恐れがありま
特有の消火方法： 付近の着火源を断ち、保護具を着用して消火する。
消火を行う者の保護： 消火作業の際には有毒なガスを吸い込まないように呼吸用保護具を着用し、風上から消火作業を行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置： 作業の際には必ず保護具（保護手袋、保護眼鏡など）を着用して下さい。
環境に対する注意事項： 公共用水域に流さないよう留意して下さい。
回収、中和： 少量の場合は拭き取り破棄して下さい。水洗する際は、中和した後、適切な排水処理を行って下さい。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策： 目、皮膚との接触の恐れがある場合には適切な保護具を着用する。
注意事項： 作業終了後は身体、手、口、目、顔などをよく洗って下さい。衣服等に付着した場合は脱ぎ捨て、よく洗ってから着用して下さい。漏れ、飛散しないようにして下さい。

- 安全取扱い注意事項： 皮膚、目などの接触を避ける。
手袋、前掛け、保護眼鏡（ゴーグル等）などの
保護具を着用して作業して下さい。
- 保管
適切な保管条件： 換気のある乾燥した暗所に密閉して保管して下さい。
使用期限： 製造日より1年
8. 暴露防止及び保護措置
設備対策： 取り扱い場所の近くに手洗い、洗眼設備を設け、その位置を
明確に表示して下さい。
作業する場所に上記設備が設けられない場合は、作業する場
所近くにポリ缶或いは洗眼ビンを用意して下さい。
- 保護具
手の保護具： 保護手袋
目の保護具： 保護メガネ
皮膚及び身体の保護具： 前掛け
9. 物理的及び化学的性質
物理的状态
形状： 液体
色： 緑色
臭い： 特異な臭気
液性（1^w/_w% p H）： 2.2（DL-リンゴ酸 50%）
比重（20℃）： 1.217（DL-リンゴ酸 50%）
溶解性： 水には任意の割合で混和
10. 安定性及び反応性
安定性： 通常条件では安定
反応性： 濃アルカリとは激しく反応し、発熱します。
塩素系漂白剤と反応し、塩素ガスを発生しますので、接触
させないで下さい。
避けるべき条件： アルカリ（塩基）、塩素系漂白剤と接触させない。
避けるべき材料： アルミニウム等の金属
11. 有害性情報
刺激性： 気道上部、眼、粘膜を刺激します。
急性毒性
リンゴ酸100%として： LD₅₀ 1600mg/Kg(ラット、経口投与)¹⁾
代謝： クエン酸と同様にクレブス回路により代謝される。
DL-リンゴ酸は体内で容易に酸化を受け、イヌやウサギに
投与すると、尿からはD-体のみが回収される。²⁾
12. 環境影響情報
残留性/分解性： COD (Mn) 0.551g/g（100%リンゴ酸として）
BOD 0.08g/g（100%リンゴ酸として）
13. 廃棄上の注意： アイホル専用中和液で中和後、後、多量の水で希釈して処理する。
14. 輸送上の注意
注意事項： 運搬に際しては容器からの漏れのないことを確かめ、転倒、
落下、破損のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行 う。
15. 適用法令： 食品衛生法
その他使用される地域の法令に留意して下さい。
16. その他の情報
引用文献等
1) 4万2千種化学薬品毒性データ集成 海外技術資料研究所（1979）
2) Tomita.N *Biochem. Z.* **123**, 231（1921）

この安全データシートは、各種の文献等に基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありません。また、作成の時点における知見によるものです。注意事項は通常の取扱いを対象としたもので、特殊な条件下で使用する場合は、その環境に応じて安全対策を講じてください。含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証もするものではありません。